

設計革新セミナーの開催のご案内

第515回 (2021年10月度) 例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、セミナーの出欠確認をさせていただきますので、電子メールにて **10月8日(金)必着** で、担当幹事までご連絡の程お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 : 2021年10月13日(水) 15:00~16:50

2. 開催方法 : ZoomによるWeb会議

幹事よりWeb会議の案内を前日までに送信させて頂きます。

3. 設計革新セミナープログラム

(1) 会長挨拶 (15:00~15:05)

(2) 発表

・テーマ1：設計工学雑話 QFD・AHP・SPC (15:05~15:45)

・発表者：プロセス設計塾(PSJ) 西本明弘氏

・発表内容：AHP : Analytic Hierarchy Process (階層分析法) は作戦行動の選択にも使われる意思決定手法 (ペルー日本大使館占拠事件が有名) ですが、その一部は QFD: Quality Function Deployment (品質機能展開) の入り口である顧客要望 (各 Spec の重要度) 把握手段としても利用され、JAXA でも使っているようです。AHP の仕組みと問題点、改善策 SPC について紹介します。

・質疑応答 (15:45~15:50)

<< 休憩 10分 >> (15:50~16:00)

・テーマ2：テレワーク時代のプロジェクト管理の課題と方策 (DSMの応用) (16:00~16:40)

・発表者：プロセス設計塾(PSJ) 西本明弘氏

・発表内容：テレワーク時代で細かなコミュニケーションもとりづらく、連絡もれ等によるプロジェクト遅延リスクや PM の負担は増しているのではないか。そこで、Design Structure Matrix を応用してメンバー全員の作業依存構造を俯瞰し、クリティカルパスを把握したうえでプロジェクトを最適計画&省力運営 (PM の負担軽減) する方法について紹介します。

・質疑応答 (16:40~16:50)

4. 懇親会

18:00~20:00 Webによる懇親会を予定しています。詳細は別途連絡します。

出欠予定をご連絡下さい。